

精密石定盤用架台

取扱説明書

このたびは、関ヶ原製作所の精密石定盤用架台をご採用頂き誠にありがとうございました。本品をご使用になる上で、本取扱説明書に記載されています注意事項をお守り頂き正しくお使いください。

本取扱説明書は大切に保管しておいてください。

株式会社 関ヶ原製作所

〒503-1593

岐阜県不破郡関ヶ原町 2067

TEL 0584-43-2882

FAX 0584-43-2992

URL <http://www.sekigahara.co.jp>

e-mail: granite@sekigahara.co.jp

1. 取扱上の注意

安全上の注意

安全にお使いいただくために下記の点に注意して下さい。これらの事項を守っていただかなかった為、生じた事故や故障について、弊社は一切その責任を負いかねます。

- ・ 強い衝撃を与えないで下さい。
- ・ 作業服、安全靴など保護具を着用してください。
- ・ キャスターによる移動時には周りの安全を十分に確認してください。

設置について

製作時の精密石定盤の精度を再現するため、正しくレベル調整を行ってください。

- ・ ワイヤロープ、チェーンは定盤に損傷を与えますので、玉掛にはナイロンスリングをご使用ください。
- ・ フォークリフトを使用される場合はフォークの爪にゴム等の保護材をつけてください。
- ・ レベル調整は本取扱説明書に示す方法で行ってください。
- ・ 床が不安定な場合は定期的にレベルの確認をおこなってください。
- ・ 床は十分に剛性のある安定したところに設置してください。

使用上の注意

本商品の性能を十分に使用していただく為に、次の点に注意して下さい。

- ・ 商品を叩いたり、他の物に当てたり、衝撃を与えないで下さい。
- ・ タップ加工等の改造はしないでください。
- ・ キャスター移動時には、レベルアジャスターを十分に上げ、定盤以外の荷重を置かないでください。また、床の勾配に注意してください。突然走り出すことがあります。
- ・ 次頁 表1の調整範囲を超えない範囲で使用してください。ボルトが脱落したり、石定盤が落下する恐れがあります。

2. レベル調整方法

スパナ、精密水準器、スケールを準備してください。

- i. レベル調整位置の調整ボルトA,B,C 3ヶ所の高さ(図1のb寸法)をスケールで同じ寸法に合わせてください。補助位置の調整ボルトD,E 2ヶ所はレベル調整位置の調整ボルトよりも低くしてください。(図1、図3、表1参照)
- ii. レベルアジャスターをスパナで回してスケールで高さ(図2のc寸法)をあわせ、5個全てが床に接地するように調整してください。キャスター付の場合はキャスターが床に接地していないことを確認してください。調整後はロックナットを締めてください。(図2、表1参照)

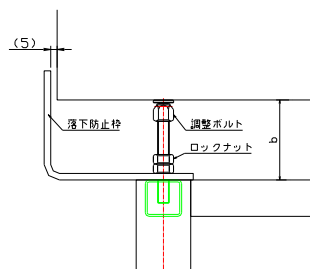


図 1

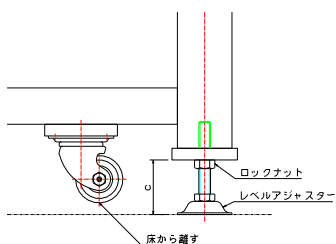


図 2

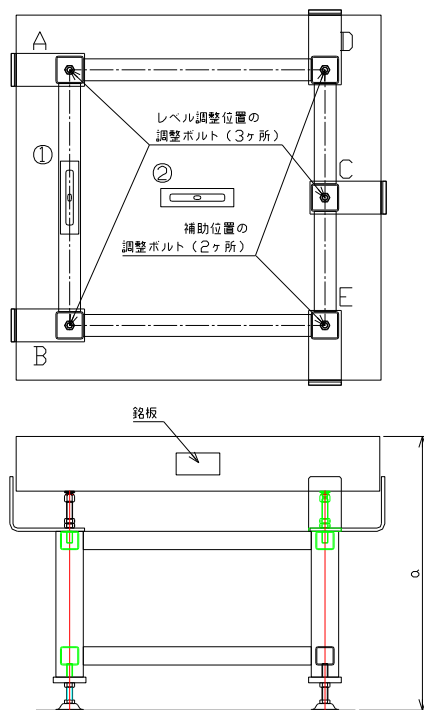


図 3

表 1 調整範囲

石定盤寸法	a 高さ調整範囲	b 調整ボルト調整範囲	c レベルアジャスター調整範囲
500×500×100	845±40	110±25	65±15
450×600×100	870±40	110±25	60±15
600×600×125	870±40	110±25	75±15
500×750×125	870±40	110±25	75±15
600×900×125	870±40	110±25	75±15
750×750×125	870±40	110±25	75±15
750×1000×150	870±40	110±25	75±15
1000×1000×150	870±40	110±25	75±15
1000×1500×200	870±40	110±25	75±15
1000×2000×250	870±40	125±25	90±15
900×1800×200	870±40	125±25	90±15
2000×1500×300	870±40	125±25	90±15

※必ず調整範囲内でご使用ください。ボルトが脱落したり、石定盤が落下する恐れがあります。

- iii. 定盤を架台上に載せてください。銘板の位置と架台の向きに注意してください。落下防止
枠に当たらないように注意してください。(図 1、3 参照)
- iv. 精密水準器を①の位置に置き、A, B の調整ボルトで泡が中心にくるように調整してくださ
い。(図 3 参照)
- v. 精密水準器を②の位置に置き C の調整ボルトで泡が中心にくるように調整してください。
(図 3 参照)
- vi. D, E の調整ボルトは補助ですので軽く当てる程度にしてください。精密水準器①②の泡が
移動しないことを確認してください。(図 3 参照)
- vii. 調整ボルトのロックナット(5 ヶ所)を締め付けてください。(図 1 参照)

以上でレベル調整作業は完了です。